

令和4年度 調査研究事業(独自事業)募集

実践知としての公衆衛生看護活動の可視化、日々の保健活動の評価、保健師の現任教育等の推進を図ることを目的として、令和4年度の全国保健師長会調査研究事業を募集します。

令和4年度のテーマ：未来を創造する公衆衛生看護活動の展開
～保健師活動の原点から住民とともに創る未来～

- 募集期間 2022年(令和4年)2月7日(月)～3月14日(月) (当日必着)
- 事業期間 採択後～令和5年3月末日
- 対象 全国保健師長会の各支部又は会員の所属単位での調査研究
- 応募方法 ホームページより提出書類を入手し、全国保健師長会事務局あてメールで送付
- 選定方法 調査研究委員会で優先順位を付け、総額150万円以内で会長が採択
- 発表 研究報告は全国保健師長会のホームページへの掲載のほか、学会等での発表を期待します。
- その他 応募に当たっては、ホームページに掲載している「全国保健師長会における調査等活動に関する内規」を必ずご確認ください。調査計画に係る事前相談にも応じます。詳細は「令和4年度全国保健師長会調査研究事業募集要項」をご確認ください。

2015年度～2020年度の調査研究事業(独自)テーマ	
2015年 (27年)度	東日本大震災における保健師の体験記(印刷・配布)
	市民センターに配属された保健師による地域診断に基づくPDCAサイクルの実践モデル開発 看護の実践現場と教育との協働で創り出す、シームレスな人材育成システムの構築
2016年 (28年)度	災害後の保健活動における現状と課題
	新任期保健師の成長に係る要因
	県型保健所の保健師活動のあり方に関する研究～リーダー期保健師が実践するビジョンに基づく保健師活動の展開を通じて～
	地区組織との協働による健康寿命の延伸への取り組みと評価
2017年 (29年)度	住民と取組む校区別地区診断と健康づくり展開事例に関する研究～地域住民と健康課題を共有する手法とその成果～
	災害後の保健活動における現状と課題(2カ年事業)
	地区担当制による保健活動の効果と課題
2018年 (30年)度	国保改革における都道府県保健師の役割
	地域包括ケアシステム構築に係る保健師の役割
	地区保健活動を推進する保健師人材育成プログラム開発事業
2019年 (31/元年)度	国保改革における都道府県保健師の役割～先進事例の取り組み～(2カ年事業)
	「保健師の人材育成(中堅期)」のあり方に関する研究～大阪府中核市(6市)と大阪府立大学との協働による実践から～
	市町村保健師の人材確保に向けた効果的な保健活動の方策に関する研究～非常勤保健師の課題と対策～
	県型保健所と市町村保健師の協働に関する研究～大分県における協働活動の実際から～
2020年 (令和2年)度	東日本大震災後の復興期における保健活動について
	新型コロナウイルス感染症における保健師活動調査
2021年 (令和3年)度	新型コロナウイルス感染症に関連して増員された保健所保健師等の業務について

保健師を取り巻く状況

「医療介護総合確保推進法」
(平成 26.6.25 公布)
地域包括ケアシステム構築

平成 28 年 3 月厚生労働省
「保健師に係る研修のあり方等に関する
検討会 最終とりまとめ～自治体保健師
の人材育成体制構築の推進に向けて～」

平成 30 年度～
・第 7 次医療計画
・第 5 期障害福祉計画
・第 7 期介護保険事業(支援)計画

令和元年5月 2040 年に向けて
「健康寿命延伸プラン」厚生労働省

令和 2 年 2 月新型コロナウイルス感染症
指定感染症指定 厚生労働省